

山田新一(1899~1991年)は本市を代表する洋画家です。旧制都城中学校を卒業後、東京の川端画学校を経て東京美術学校洋画科へ進学した山田は、1928年にパリでフランスの画家アマン・ジャンに師事。人物画に優れる一方で欧州やアジア、国内を旅しながら数々の風景画も描きました。

キャンパス上で絵の具を混ぜるような、軽快な筆遣いで描かれた本作。画面を斜めに覆う濃緑の山の向こうに、幻想的な薄紫色の山並みと、黄土色の建物が描かれています。空の色に同化していくように、遠方に向かって薄くなる山の色は、遠近感を表すとともに雨の日に立ち込めるしっとりとした柔らかな空気まで演出しています。

※本作は、6月25日(日)まで開催の「光と大気-絵画を彩るかすかな力」で展示中

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

「小雨に煙るルヒテンスタイン」

山田 新一 作 (制作年不明)



佐々木義和さん



平成5年に創業し、今年で30周年を迎える有限会社九南サービス。同社が手がける「タマチャンショップ」はインターネット上に21店舗、国内に9カ所の実店舗を構え、健康と美容をサポートするオリジナルの自然・健康食品を展開し、全国で人気を博しています。

しいたけ農家から始まり、原木しいたけや地元の自然食品の販売、農業機械の修理などを行っていた同社でしたが、海外産しいたけの流入による影響を受け、インターネット通販への参入を決断します。平成16年に楽天市場に出店するも、約8年は苦戦の日々。状況を打破したのは田中耕太郎副社長の力強い情熱でした。「自分たちが本場にやりたいショップを作ろう」と、ブランドコンセプトやデザインを一から見直し。このリブランディングで築き上げた世界観が多くの人々の心を掴み、「タマチャンショップ」は急成長を遂げました。副社長の情熱や姿勢に共感して令和2年に入社した佐々木義和さんは、海外展開やオンラインコミュニティサイトなど多岐にわたるプロジェクトに携わっています。「今年、世界トップレベルの厳しい基準をクリアし、商品力が認められ、念願のヨーロッパへの輸出が実現した」と手応えを語る佐々木さん。「応援してくださるお客様と共に、当社が大切にしている『しあわせ食』を世界に広げたい」と、未来へ目を輝かせていました。

Corporate Power

都城をけん引する企業を紹介

企業の力

Vol.33

有限会社九南サービス
(タマチャンショップ)

☎22-2852



明るい店内にはこだわりの商品が並び

History exploration | 歴史探訪!

縄文土器の底に付いた白い物質 (梅北町・小迫遺跡)

都城志布志道路の建設に伴い、県埋蔵文化財センターが平成30年度に行った梅北町・小迫遺跡の発掘調査で、底が白くなった縄文土器の破片が多く見つかりました。この底を白くした謎の物質は、X線分析の結果、「ハロイサイト」と呼ばれる火山灰由来の粘土鉱物であることが分かりました。

さらに、土器の底には、土器が製作台に貼り付かないようにするための布製品の痕も残っていて、ハロイサイトはこの布を土器から剥がしやすくする粘土であったとも考えられます。縄文人が、土器を製作する際に工夫した跡かもしれません。

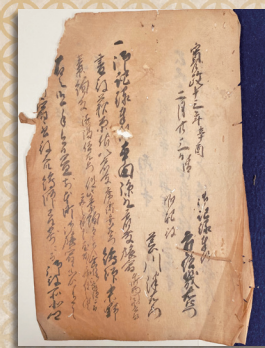
今回紹介した土器の底部片など、小迫遺跡の出土品は、県総合博物館隣の県埋蔵文化財センター神宮分館で展示されています。



白色物質の付いた底部片 (県埋蔵文化財センター提供)

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

庄内旧伝編集方



都城島津 伝承館 だより

「薩藩名勝志」編さんと都城

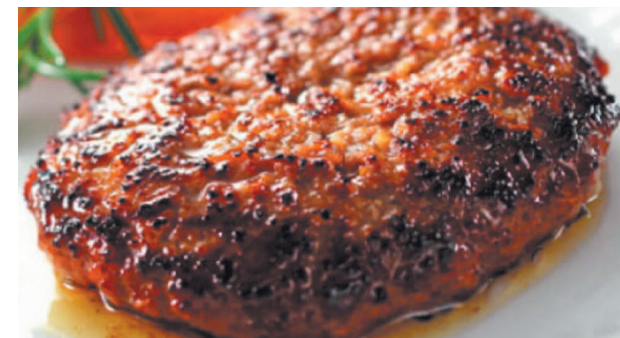
都城島津家には、鹿児島藩の記録奉行一行が調査に訪れた際の対応を記した「庄内旧伝編集方」作成の冊子が残っています。本史料に記されているのは、①寛政13(1801)年2月23~29日、②文化2(1805)年2月21~22日、③文化3年10月12~15日の3回の訪問の記録です。

①の際に藩から訪問した一行は、御記録奉行本田親孚をはじめ3人でした。本田は、藩の命令で諸国の名勝や社寺の由緒、絵図を作成した人物です。また、②の際は御記録奉行平田貞太郎ら3人、③の際は鹿府御記録奉行の平山武毅、書役久米村庄左衛門の2人が訪問しました。

中でも、③の際に日向国の名所旧跡調査のため訪問した平山は、本田の後を継いで藩の地誌「薩藩名勝志」を編さんした人物です。このことから本史料は、「薩藩名勝志」編さん事業の調査記録で、藩の記録奉行一行によるその編さんの状況を具体的に知ることができる貴重な史料といえます。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

今月の読者プレゼント



久米村ハンバーグ(200g) 4個セット 10人

商品提供事業者

久米村精肉店(牟田町6街区2号) ☎22-0756

お肉屋さん手作りのジューシーなハンバーグをプレゼント。宮崎県産豚と特選宮崎牛に、契約農家から仕入れたタマネギなどを加え丁寧に手ごねしたハンバーグは、ジャンボサイズで食べ応え十分です。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、6月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 6月30日(金) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙8月号
- ◎4月号当選者 塩屋ミチ子さん ほか9人
- ◎4月号応募総数 96通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

POST CARD

63円切手をお貼りください

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 No.210 2023年6月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -

▶点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

私の夢

ひがしかわ はやと
東川 隼大さん 南小6年

中学生になっても柔道が続けて
全国大会で優勝したい



都城市現住人口

令和5年5月1日現在	前月比	前年比
世帯数 71,992世帯	(286)	(437)
人口総数 157,900人	(346)	(-868)
男性 74,185人	(211)	(-395)
女性 83,715人	(135)	(-473)

スマートフォンからも統計情報を確認できます。



※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

子どもの写真もスマホでしか撮影してこなかった私が、4月から広報担当になり一眼レフカメラを扱うことに…。取材前にはカメラの露出やシャッタースピードなど設定をどうすれば良いのか、ネットで検索して挑むのですが、まあうまくいきません。まずは、「ド素人」から「素人」へのレベルアップを目指して頑張ります。(祐)

パソコンで設定している日替わりの壁紙や雑誌の写真をしていると、撮影時の設定やレンズが気になる今日この頃。写真に凝らされた工夫を読み取ろうと試みているのですが、もっと望遠のレンズがあったらなあ、もう少し明るく撮れるレンズがあれば…と頭をもたげる邪魔な物欲。これを俗に「レンズ沼」と呼ぶそうです。(達)

だんだんと気温が上がり、最近は雨の日も増えたように感じます。雨が続くとふと思い出すのが、なくなってしまった傘のこと。竹の持ち手、コーラルピンクの生地に草花模様。全く同じデザインは難しくとも、お気に入りだったあの傘に似たものはないか…傘売り場を目で追うようになって、十数年が経ちました。(未)

都城フィロソフィ[®]

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第2部 素晴らしい都城市とするために

第1章 一人ひとりが都城市役所

傾聴と共感が改善を生む

人と接するときには、積極的に相手の話を聞く傾聴の精神を持つことが重要です。相手の意図をくみ取り、相手が何を望んでいるかを知ることからコミュニケーションが始まります。

相手が考えの異なった主張をしても、一刀両断に切り捨てることなく、相手に共感しその考えを理解することで、新たな視点から物事を見つめ直すことができます。さまざまな改善のヒントを得ることができます。

また、相手が意見を述べてくれることに感謝することは、互いの信頼関係を築くことにもつながります。

傾聴と共感、組織としても個人としても、成長する良いきっかけを生み出します。

届けたい都城の風景



「安久後久の田んぼ」(安久町)



「早水公園あやめ園」(早水町)

梅雨に輝くアジサイを楽しもう
山之口町にある「あじさい公園」。梅雨の時期には、標高210mの高台に8種、約2万8千本のアジサイが色鮮やかに咲き誇ります。公園には、アジサイをかたどった遊具広場や休憩所を備えたあじさいハウスがあります。さらに、高台の頂上には高さ15mの展望台があり、霧島連山とともに都城盆地が一望できます。多くの花言葉を持つアジサイ。青色は辛抱強い愛情や知性、ピンク色は元気な女性、白色は寛容というように、花の色で異なる意味を持っている。



す。この他、小さな花が集まって咲いている姿から、家族だんらんや家族の結びつきという花言葉もあります。5月下旬〜6月下旬に見頃を迎えるあじさい公園で、ゆっくり散策をしてみませんか。雨が降るとより一層輝きを増す様子など、アジサイのさまざまな表情を楽しんでください。



観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介!

あじさい公園で幸せ上々

◎問い合わせ
山之口産業建設課 ☎57-3113

新刊紹介

おすすめ図書 ◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



好きを生きる

牧野富太郎(著)、興陽館(出版)

自分の「好き」を貫いた日本の植物学の第一人者、牧野富太郎のエッセイ集。勉強、仕事、健康、家族、いくつもの困難を乗り越えた天真爛漫な生き方を記した1冊。



めんどくさい図鑑

小学館クリエイティブ(編・出版)

すべての成功は「めんどくさい」からはじまった!?めんどくさいなことがちょっとしたアイデアで大変身した事例を紹介。

【市立図書館】●休館日/6月6日・7日
●開館時間/9:00~21:00

【高城図書館】●休館日/6月6日・13日・18日・20日・27日
●開館時間/9:30~18:00

まちなか de わくわく

おいしいものや楽しいものが集まる
mallmall marcheを開催!



「人と人がつながる」をコンセプトに、毎月1回開催しているmallmall marche。30回目を迎える今回は、テーブルウェアをテーマに器や食器などを販売するお店と、飲食店が出店します。

■日時 6月18日(日) 10時~16時

■場所 Mallmallまちなか広場

※付近の有料駐車場を利用ください

◎問い合わせ 都城まちなづくり株式会社
販わい創出事業担当 ☎22-8770